

# 紙上法話

## 玄奘三蔵法師様の発心に学ぶ

センター布教師 弘長寺住職 森田裕光



「西遊記」の三蔵法師をおそらく皆様もご存知でございましょう。実在の人物で、正式には玄奘三蔵法師様と申し上げます。私達が毎日読経する「般若心経」もこの玄奘様の漢訳を読誦させていただいています。又、大般若経六百巻も、玄奘様の翻訳された経文を行持で転読させていただいている、いわば曹洞宗だけでなく、日本の仏教界にとっての大神人でございます。玄奘様は唐の時代の方ですが、唐の国には諸経があっても原点を意識したものが殆どであり、疑念を抱く経典が多数ありました。そのもどかしさから発心され、経典の原典を求めるため、国禁を侵してインドへ旅立たれ、灼熱の砂漠と雪と氷の天山山脈を通り、インド各地を仏教の研鑽をしながら経典を集め、膨大な経典を中国に持ち帰られたのでした。元より仏教の高度な智者であり、インドや各地の言語を前もって身につけておられた方であるが故に、行く先々で仏教の講義を頼まれたり、引き留められたり、庇護を受けるに足る方でありました。しかし、地球の円周四分の三に当たる気の遠くなるような三万kmを踏破、十七年をかけてその膨大な原典を持ち帰っただけではなく、その原典を翻訳された偉業は目をみはります。

「大唐聖域記」は玄奘様の著作ですが、一番弟子「弁機」がそれを編集、その弁機は聖域事情を知りすぎた為か、密通罪で処刑されている。唐は数年後には滅ぼされているのですから、近隣の聖域情報には神経をとがらせていたのでしょうか。私は、この本を通じて玄奘様の一生を解ったつもりになっていましたが、二〇一〇年にテレビ東京が編集出版した「封印された三蔵法師の謎」を読み、改めて玄奘様の偉大さや、それに纏わる謎を知りました。テレビ東京のスタッフがチーム

## センター布教師ご紹介

岡山	一〇二番	万福寺	翁 泰仙	〒716-0335	高梁市成羽町不寄二三七	☎(0866)45-2568
広島	五四番	少林寺	峯岡俊徳	〒723-0032	三原市須波西二丁目二十三番一号	☎(0848)67-0510
山口	八番	仁平寺	田中大道	〒753-0214	山口市大内御堀四二〇一	☎(083)927-4464
山口	一三八番	善福寺	大野徹史	〒740-1225	岩国市美和町渋前一四六六	☎(0827)96-0165
鳥取	一五一番	安国寺	森下慈孝	〒683-0831	米子市寺町五〇	☎(0859)22-3836
島根	三〇九番	西禅寺	小川裕史	〒699-5122	益田市本俣賀町五	☎(0856)25-2905
島根	四七番	弘長寺	森田裕光	〒699-0404	松江市宍道町東来侍八五四	☎(0852)66-0128

を組み、実際に玄奘様の足跡を辿ったのです。主に車を使い、氷の天山山脈のルートが不明な時には空からヘリでの探求も試みている。読後、よくぞ挑戦されたとの感謝の思いで一杯になりました。車を使っても大変な行軍であった事がよく解ります。その危険だらけの行程を玄奘様は自らの足で歩まれたのですから驚嘆です。実際の地図を傍らに置き本を読んでいくと自分もそのチームに入っているような気になりました。放映された番組を是非ともDVDにしていただけだと切望します。

道元様は一発菩提心(発心)を百千万発起こせとお示しです。すぐに求法意志がくじける弱い私ではありますが、この本によって再び一発菩提心を得ることができました。仏法のため、本物経典により衆生が救われるため、命の危険度九十九・九九%に対してあきらめず一步一步、不可能はないとの玄奘様のメッセージをいただきながら、今日も発菩提心真言をお唱えしています。

オン ボウジ シツタ ボダハダヤミ

「私はさとりを求める心をおこします」